



SCOPE / cani スプーン

キヤニがない！
キヤニはどこ？
探しちゃうから
増えていくスプーン

開発に長い期間を費やしてきただけあり、他にはない素敵なキッチンツールが完成したと大満足して、日々愛用し続けています。製造は明治元年（1868年）から続く新潟県燕市の老舗メーカ、小林工業株式会社です。から仕上がりもすごく綺麗です。また、デザインはブルーフォオギルド、主にアクセサリをデザイン・制作しているブランドです。そんな彼らに生活の道具をデザインしてもらうことで、キッチンツールにアクセサリのようなエレガントさが備わり、でも、立派になりすぎないスコップが求めるバランスに仕上がると考えました。ブルーフォオギルドは、デザインをするだけでなく、自ら手仕事で多くの試作品を仕上げ、それをスコップと一緒に使いながら試行錯誤を重ね、調整を続けてくれます。また、とっても実用的なアイテムでもあります。cani スプーン小さじとcani スプーン小さじ1/2は、細くて浅いので、どちらも細長い瓶から調味料などをすくいやすいように考えられています。また、アバウトですが各々「小さじ」「小さじ1/2」の計量スプーンとして活用できます。特にキッチンで使えるのは、cani スプーン小さじです。計量、かき混ぜ、味見など、キッチンで幅広く活躍しますから、3本はあったと便利です。でも、cani スプーン小さじ1/2でなければ入らない口径の狭い調味料もありますし、より無駄なく塩や調味料をすくうこともできますから、正直どちらも必要です。また、綺麗なスプーンだから、キッチンだけでなくテーブルで使っても立派です。料理の取り分け、ソース用スプーンとしても幅広く使っています。cani スプーン小さじ1/2は、ティースプーンのように使うことが多いので、いつもテーブルには数本を常備しています。本当に使えるスプーンですから、近くに見あたらないと「キヤニがない！キヤニはどこ？」って探すことになるので、数は増えていくばかりのナイスアイテムです。

